

The individual and the community

Spoken exchanges in Japanese

『『梓組みの中』での発想』、『『男泣き』の美学』
現代社会に存在する「梓組み」についてのあなたの意見を、学校の現代
社会のクラスで発表しなさい。(2～3分)

Writing in Japanese

「小さき者へ」
あなたは、小学校時代俊介の親友でした。先日、俊介の父親から相談を
受けました。「父親としてどうしたらいいのか」、「俊介に手紙を見せる
べきか」について俊介の父親にアドバイスの手紙を 600～800 字で書き
なさい。

Reading and responding

『『家族』とはなんなのか』

P.16 L.1 「どういつながりのある関係を、家族というのでしょうか」
歴史的、社会的に見て考えられる「家族」の例を挙げなさい。

P.22 L.7 「家族を大切にし、家族こそ自分の生きがいと考えている人」
の問題点は何ですか。

P.24 L.3- 「孤独が教えてくれたこと」
個人主義のヨーロッパで、家族というものが日本より大切にされている
のはなぜか説明しなさい。

P.28 L.4 筆者が「家族のための苦勞」に価値を見出している理由を挙
げなさい。

P.41 L.11 - P.42 L.12 「日本では家庭科というのが…どんなに役立つこ
とでしょう。」
筆者が言うところの家政科／家庭科を大学で作るということに対するあ
なたの意見を述べなさい。

P.47 LL.3-9 「『イエ』を出て、『家』に帰る」とはどういう意味かを説
明しなさい。

『『梓組みの中』での発想』、『『男泣き』の美学』（奥山和弘著）と『『家族』とはなんなのか』（河合隼雄著）の二つのエッセイでは、それぞれ筆者の主張を伝えるためにどのような手法が使われているのかを分析しなさい。

Note: Page and line numbers quoted from soft cover version of texts.